

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
(この説明書は、必ず保管しておいてください。)

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この説明書では、安全注意事項のランクを「警告」「注意」として区分してあります。

	警告	回避しないと、死亡または重傷を招くおそれがある危険な状況を示します。
	注意	回避しないと、軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害のみの発生するおそれがある場合を示します。

●お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

なお、**注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

■施工上のご注意

<

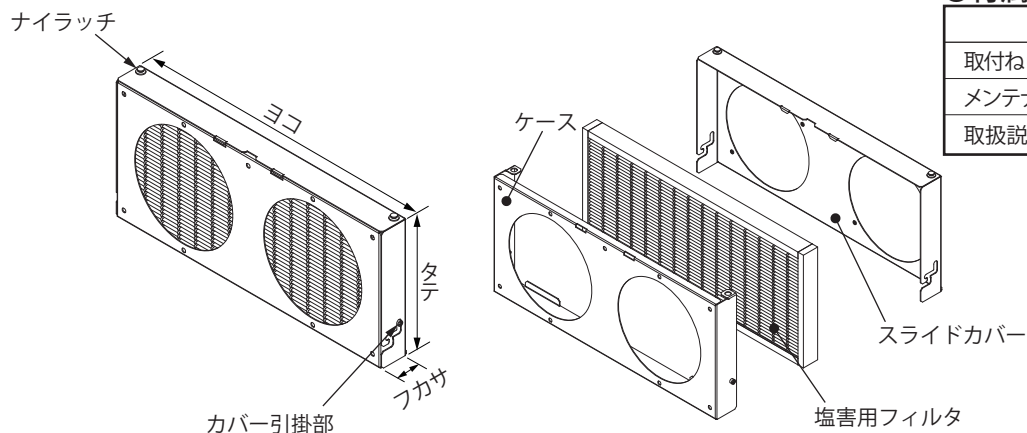
■使用上のご注意

 警告		
	本製品の破損が原因で人命並びに社会的に重大な影響を与えるおそれがある場所 (医療関係、航空宇宙関係など) には使用しないでください。	
		次のような場所では使用しないでください。 火災の原因になります。 ・可燃性ガスのある場所 ・有機溶剤のかかる場所 ・可燃性ガスが漏れるおそれのある場所
 注意		
	次のような場所では使用しないでください。 破損の原因になります。 ・使用温度範囲外となる場所 ・振動、衝撃のある場所 ・水滴のかかる場所 ・極度に塵埃やオイルミストが多い場所 ・常時高湿となる場所 ・腐食性ガスのある場所	
		本製品に物を載せないでください。 破損の原因になります。

■メンテナンス時のご注意

 警告		
	本製品にファンを取付けている場合、必ず電源を OFF にし、電源の供給を止めてください。感電、火災の原因になります。	
		制御盤内部機器の充電部に触れないでください。 感電、火災の原因になります。
 注意		
	保守、点検は専門知識を有する人が定期的に行ってください。破損、落下の原因になります。	
		長期間の使用で取付部 (ねじ) などの傷みやゆるみがないか、定期的に点検してください。傷みがある場合は交換し、ゆるみがある場合は適正締付トルク値にて増締めしてください。破損、落下、けがの原因になります。

■各部名称



●付属品

名 称	数 量
取付ねじ(M4×6)	5 コ
メンテナンス時期通知ラベル	1 枚
取扱説明書	1 部

■仕様

材質(板金)：ステンレス鋼板(SUS304)

品名記号	外形寸法(mm)※1			使用温度 (℃)	使用湿度 (%R.H)	除塵率 (%)※2	表面処理※3	質量 (kg)	適用ルーバー※4	取付可能ファン
	ヨコ	タテ	フカサ							
EFC-4424	395 (401)	176.5 (181.5)	43	0 ~ 60	95 以下	約 90	電着塗装	1.2	SLS-4424AF(S) SLS-4424BF(S)	PF-155H-(2)M PF-155HL-(2)M

※1.()内寸法はナイラッチ、カバー引掛部を含んだ寸法です。

※2. 除塵率は JIS B 9908 形式 2(比色法)によります。

※3. 色彩はパールホワイト色(マンセル値：10YR8.5/0.5)です。

※4. 必ず適用ルーバーに取付けて使用してください。

■用途

本製品はステンレス製ルーバー(SLS-4424AF(S)、SLS-4424BF(S))と組合せ、キャビネット内に吸気される塩分対策用にご利用ください。

■取付

●ルーバーへの取付方法

1. スライドカバーのナイラッチつまみを「カチッ」と音がするまで持上げ、ロックを解除してください。(図 1)
2. スライドカバーを持上げ、そのまま手前に傾けて開いてください。(図 1)
3. カバー引掛部が「カバー取外し口」を通過するようにスライドカバーをスライドさせ、ケースから取外してください。(図 2)
(ご注意)
「カバー取外し口」はスライド経路で部分的に狭くなっているため、カバー引掛部が容易に外れない構造になっています。

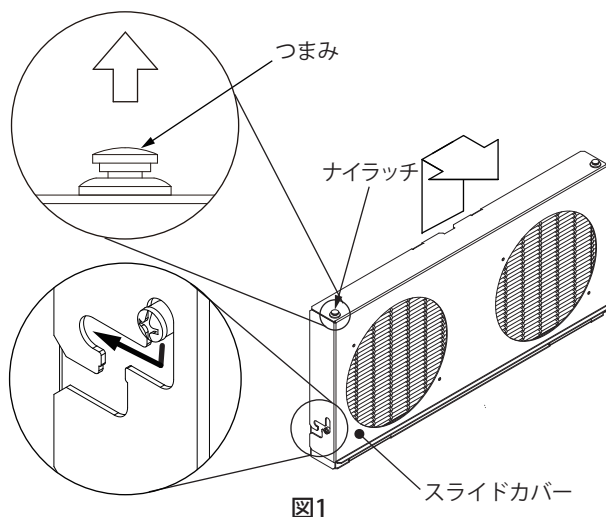


図1

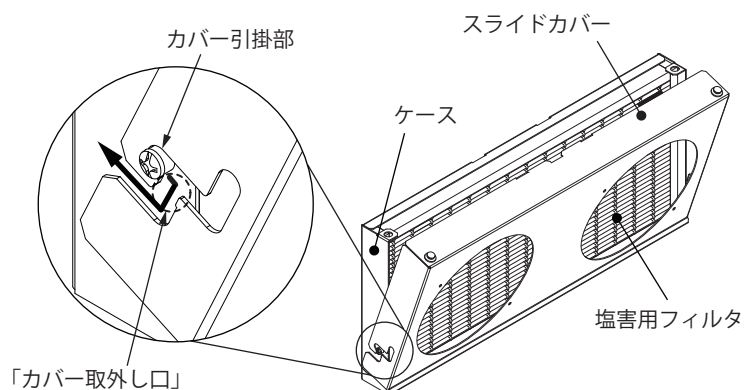


図2

4. 塩害用フィルタを取出してください。(図 3)
(ご注意)
塩害用フィルタを取出す際は、周囲のパッキンをケースに引掛けないでください。
破損の原因になります。
5. 付属の取付ねじ(M4×6)にてケースをステンレス製ルーバーに取付けてください。
(ご注意)
ステンレス製ルーバーの種類(SLS-4424AF(S)、SLS-4424BF(S))によって取付位置が異なります。

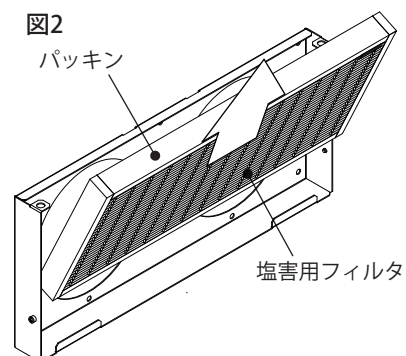


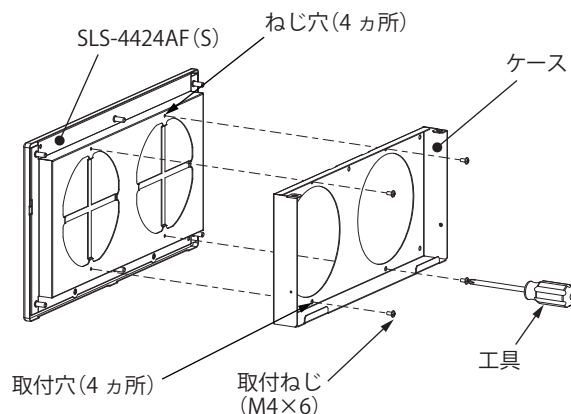
図3

5-1【ステンレス製ルーバー SLS-4424AF(S) に取付ける場合】

SLS-4424AF(S) のねじ穴(4カ所)とケースの取付穴を合わせ、付属の取付ねじ(M4×6)で取付けてください。

(ご注意)

キャビネットに設置されたステンレス製ルーバーに取付けの際は、SLS-4424AF(S) のキャビネット内飛出しに加え「ケースのフカサ」、「工具長さ」分の空間が必要です。



5-2【ステンレス製ルーバー SLS-4424BF(S) に取付ける場合】

①SLS-4424BF(S) のカバー取付ねじ(M4×8)を取外し、フィルタカバーを取外してください。取外したフィルターカバーは不要となります。(図4)

②SLS-4424BF(S) のねじ穴(5カ所)とケースの取付穴を合わせ、付属の取付ねじ(M4×6)で取付けてください。(図5)

(ご注意)

キャビネットに設置されたステンレス製ルーバーに取付けの際は、SLS-4424BF(S) のキャビネット内飛出しに加え「ケースのフカサ」、「工具長さ」分の空間が必要です。

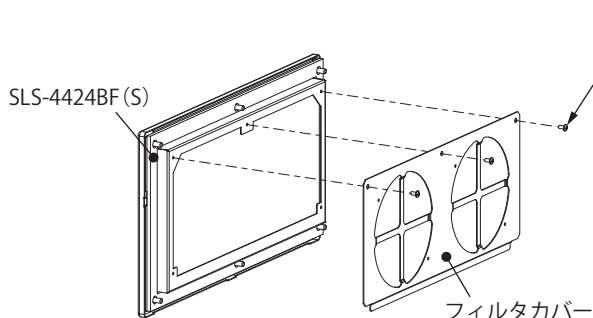


図4

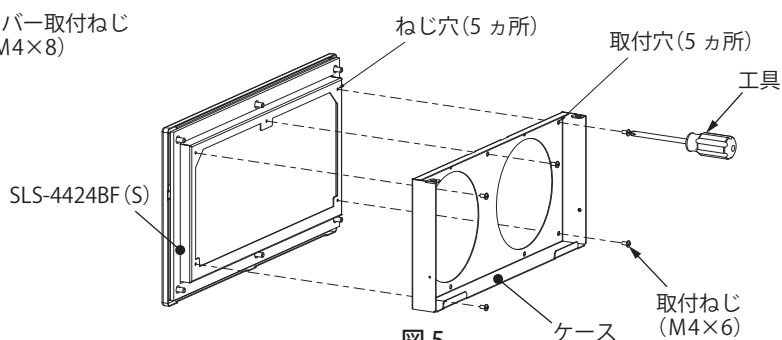
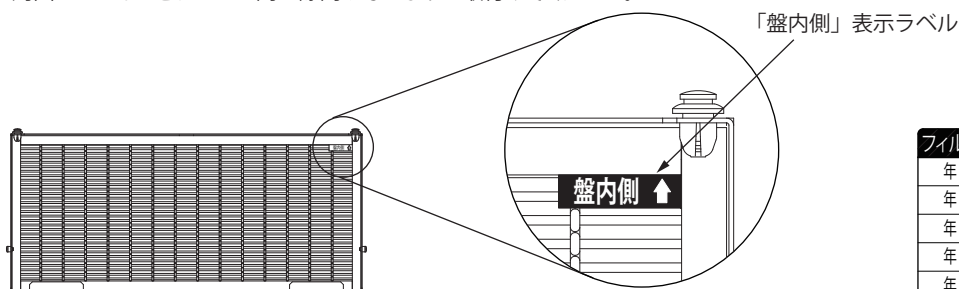


図5

6. P.2「●ルーバーへの取付方法」1～4と逆の手順で塩害用フィルタとスライドカバーを取付けてください。

(ご注意)

- 塩害用フィルタを取付ける際は、周囲のパッキンをケースに引掛けないでください。破損の原因になります。
- 塩害用フィルタは、キャビネット内側から「盤内側」表示ラベルが見えるように取付けてください。十分な塩分低減効果が得られません。
- 塩害用フィルタは、隙間がないようにケースの奥まで押込んでください。
- 塩害用フィルタ周囲のパッキンとケースの間に隙間がないように取付けてください。



フィルタ交換時期(年1回推奨)

年	月	設置	年	月	交換
年	月	交換	年	月	交換
年	月	交換	年	月	交換
年	月	交換	年	月	交換
年	月	交換	年	月	交換

7. 付属の「メンテナンス時期通知ラベル」をキャビネット内側の本製品近傍に貼付け、設置時期を記入してください。 メンテナンス時期通知ラベル

⚠ 注意



取付けに際して、ねじを適正締付トルク値にて締付けてください。締付けが不十分な場合、破損、落下などの原因になります。また、締付け過ぎの場合は、製品を破損するおそれがあります。

ねじの種類	適正締付トルク値
取付ねじ(M4×6)	1.5～1.8N・m

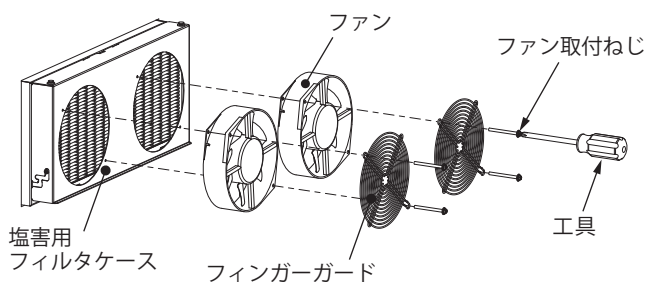
●ファンの取付について

ファンの取付けにより換気能力を向上させ、キャビネット内温度を低減させることが可能です。

- 塩害用フィルタケースに、ファンとフィンガーガードをファン取付ねじ(ファンの付属品)にて取付けてください。
- ファンは盤用換気扇防湿タイプ(PF-155H-(2)M)、盤用換気扇低騒音防湿タイプ(PF-155HL-(2)M)を使用してください。

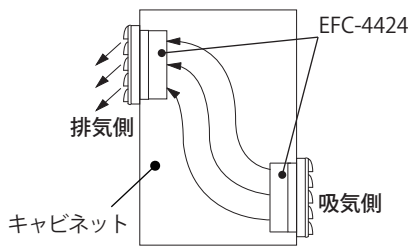
(ご注意)

- ファンを吸気用として本製品と組合わせて使用しないでください。本製品の直近で風を吸込むと塩害用フィルタに蓄積された塩分がキャビネット内に入り込むおそれがあります。
- キャビネットに設置されたステンレス製ルーバーに取付けの際は、本製品のフカサに加え「ファン厚さ」、「ファン取付ねじ長さ」、「工具長さ」分の空間が必要です。
- ファン取付ねじは、ファンの取扱説明書に従い、適正締付トルク値にて締付けてください。



■適切な使用方法

【自然換気】(ファンを使用しない場合)

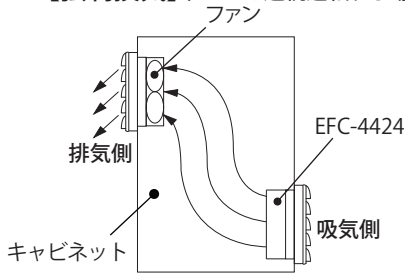


- ・吸気側と排気側ルーバーの両方に本製品を取付けてください。

(ご注意)

ファンを吸気用として本製品と組合わせて使用しないでください。本製品の直近で風を吸込むと塩害用フィルタに蓄積された塩分がキャビネット内に入り込むおそれがあります。

【強制換気】(ファンを連続運転する場合)

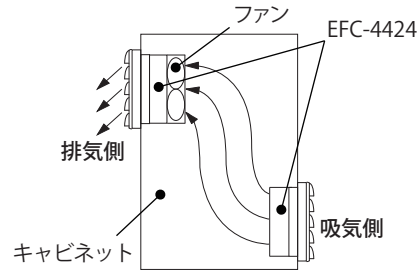


- ・吸気側ルーバーに本製品を取付け、排気側ルーバーにファンを取付けてください。

(ご注意)

ファンが寿命などで停止の際は、排気側から外気(塩分)が入りやすくなりますので、定期的に点検をしてください。

【強制換気】(ファンを間欠運転する場合)



- ・吸気側と排気側ルーバーの両方に本製品を取付け、排気側にファンを取付けてください。

(ご注意)

ファン停止の際は、塩分が入りやすくなりますので、排気側にも本製品を取付けてください。

■保守点検

塩害用フィルタは定期的に交換してください。1年間使用したものは交換することをおすすめします。(塩害用フィルタ交換の周期は使用環境により異なります。)

なお、交換用フィルタはオプション部品を別途ご用命ください。(**「■オプション」**を参照)

●フィルタの交換方法

1. スライドカバーのナイラッチつまみを「カチッ」と音がするまで持上げ、ロックを解除してください。(図 8)
2. スライドカバーを両手で持上げ、そのまま手前に傾けて開いてください。(図 8)

(ご注意)

- ・キャビネット内飛出し寸法を考慮してください。(図 9)
- ・周囲スペースがなく、交換が困難な場合は、スライドカバーをケースから取外してください。(P2「●ルーバーへの取付方法」(図 2)を参照)

3. 塩害用フィルタを取出してください。

4. 1～3と逆の手順で塩害用フィルタとスライドカバーを取付けてください。

(ご注意)

- ・塩害用フィルタを取付ける際は、周囲のパッキンをケースに引掛けないでください。破損の原因になります。
- ・塩害用フィルタは、キャビネット内側から「盤内側」表示ラベルが右上部に見えるように取付けてください。十分な塩分低減効果が得られません。
- ・塩害用フィルタは、隙間がないようにケースの奥まで押込んでください。
- ・塩害用フィルタ周囲のパッキンとケースの間に隙間がないように取付けてください。

5. 「メンテナンス時期通知ラベル」に交換時期を記入してください。

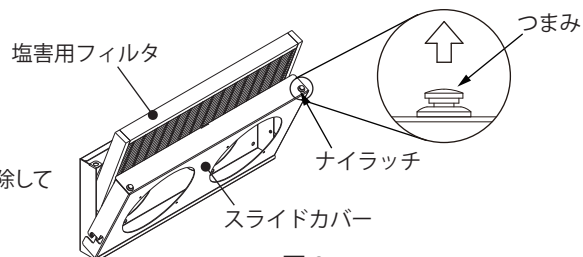
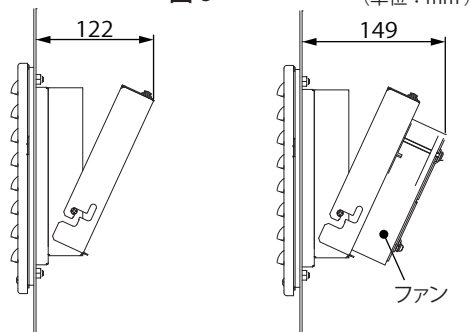


図 8



【スライドカバーが開いた場合】 【ファンを取付けた場合】

図 9

■オプション

【交換用フィルタ】

品名記号	外形寸法(mm)			除塵率※1 (%)	圧力損失(Pa)※2		質量 (g)	一梱入数	交換目安※3
	ヨコ	タテ	フカサ		初期圧損	最終圧損			
EFC-F4424	394	174	25	約 90	52	200	200	1 コ	約 1 年

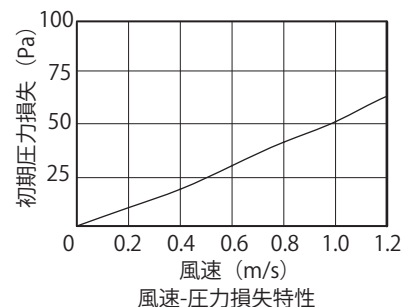
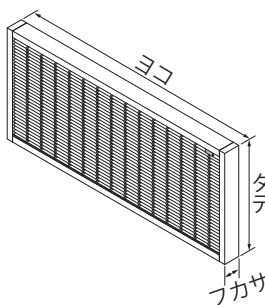
※1. 除塵率は JIS B9908 形式 2 (比色法) によります。

※2. 圧力損失は、ろ過風速 1.0m/s 時の値になります。

※3. フィルタ交換の周期は使用環境により異なります。

※塩害用フィルタケース (EFC-4424) 専用の交換用フィルタです。

他の製品には使用しないでください。



施工業者名

TEL

施工年月日

年

月

日

仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。
この説明書の内容は2013年4月現在のものです。

C455814920